

令和元年度 中津川市健康づくり推進協議会 報告

令和元年 8 月 22 日(木)

13 : 00 ~ 14 : 00

健康福祉会館 健康教室

(進行) 健康医療課長

1 開会

健康づくり推進協議会は原則公開で開催、当日傍聴者は無し

欠席者

- ・ 社会福祉法人中津川市社会福祉協議会 会長
- ・ 中津川市国民健康保険運営協議会 副会長

代理出席

- ・ 中津川歯科医師会 副会長
- ・ 中津川市体育協会 会長

出席は過半数で協議会の要綱により会は成立

2 交代委員委嘱書交付

3 市長あいさつ

本日の協議で「健康なかつがわ 21」第二次計画の進捗状況等のご説明をさせていただき、皆様から幅広い支援をいただき、進めさせていただきたいと思います。けんばちキャラクターを様々な形でご利用いただき、健康づくり、また健康に対する意識をもつていただく、きっかけになるのではないかと考えています。

4 会長あいさつ

最近では壮年期に亡くなる方が多くなっています。高齢者はもちろん、健康寿命を少しでも伸ばしていくために推進協議会の取り組みが非常に大事になってくると思います。皆様の様々なご意見を主にいただくような形で会議を進めていきたいと考えていますのでよろしくお願いします。

5 欠員の副会長の選出

中津川市社会福祉協議会 三浦博行委員

6 議事

議長：会長

1) 「健康なかつがわ 21 (第二次)」計画の進捗状況(資料1) 事務局より説明

〈質疑応答及びご意見〉

・成瀬委員

%だと高いか低いかわからない。例えばどういう数値に対して何%という表記にはならないか？実数もあるといい。

・事務局

「健康なかつがわ」の中には実数が盛り込んであります。目標数値として割合を使った方が比較できるのではないかと思います。わかりにくいということであれば来年の協議会の中から数字を入れていくということでしょうか。

・中川会長

自殺されている方は、毎年数字としてはよくないですが、その背景としてわかるものはありますか？

・事務局

自殺の原因は統計で出ているものがない。自殺の原因ははっきりしたことではなく、例えば病気だったり借金だったりストレスだったり、要因が重なったうえでの自殺になりますのではっきりとした原因分析まではしていません。

・中川会長

心のなんでも相談には結構いらっしゃるのですか？

・事務局

年間 74 件。

・中川会長

内容的にはどういふことがありますか？

・事務局

相談窓口は学校や保健所もあるので一概には言えませんが、登校拒否のお子さんや閉じこもりの方や、会社でうまくいかないといった事例があります。資料の補足ですが、自殺予防対策計画、市町村で自殺対策の計画をするよう国からおりてきて計画策定中ですが、自殺という非常にデリケートな問題なので、しっかりとした統計がでていません。国からプロフィールという形で市町村におおまかな統計をおろしています。中津川市はその中で重点施策にあげないといけないのが高齢者で優先順位が高いです。

・中川会長

でも現実、中津川市では高齢者の自殺は多くないでしょ？

・事務局

平成 29 年の統計ですと、50 歳から 59 歳の方が一番多い。

・坪井委員

がんの算出方法の見直しという話がありましたが、目標値の見直しはされないのですか？

・事務局

平成 27 年までは職場で受ける方を除いて対象者の受診率を算出していました。50%という国が目指す受診率の目標値が出てありますが、28 年から各市町村で受診率を比較できるようにと、人口割で出すよう国から示されました。28 年からは変更をかけ直したわけですが、国がどの受診率を目標にしているか表記されていなかったので見直していません。

・坪井委員

循環器のメタボリックシンドロームですが、目標値には平成 20 年度と比べて 25%減少とありますが、20 年度の数字というのがよくわからない。現状どれだけ減っているのかというのは 1077 人の下の 23.5%が減少している数字と考えればいいのか、目標値の下に 18.8%と書いてあるがこの数字の意味がよくわからないので教えていただきたい。

・事務局

策定時項目の予備軍該当者 1067 人で、メタボリックシンドローム予備軍該当者が 20.8%。メタボの予備軍該当者がそれだけいるという割合が括弧で載っていて、現状値の項目については 1077 人が受診者、対象者の方の 23.5%にあたるということで、予備軍と該当者の方の割合が括弧で載っています。平成 20 年度と比べて 25%減少が目標としているが、今のところ 18.8%減少であるという見方です。

・坪井委員

目標が 2 つ並んでいるようになる。20 年度と比べて 25%減少が目標であれば、何%減少したのか現状値に書いていただかないと評価できないですし、現在の全体に対して 18.8%にするのであれば、上の「平成 20 年度と比べて 25%減少」はいらぬです。目標が 2 つ並べた感じがする。どちらが本当なのかと思いますけど。20 年度と比較して何%減少したかという数字は出していない？

・事務局

こちらには書いてありません。

・筒井委員

循環器疾患の「特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上」で、特定健診の実施率ですが、策定時は 36.1%で 29 年度、6 年たっても 1~1.5%上昇。目標値は平成 35 年で 60%まで実施率をあげる、今回情報提供事業の実施、自己負担金を減額したり期間を延長したりとありますが、なかなか受診率が上がってこない。この状況の中で、施策をうつわけですが、特定健診受診者、未受診者が減らないという毎年ここがネックになっているの打つ策や考えがありますか？あと 4 年、5 年の範囲で 60%まで上げるにはなかなか難しい部分もあるかなと思いますがいかがですか？

・事務局

特定健診の未受診の方の状況をみますと、医療や健診を全く何も受けていないという方もみえますが、生活習慣病で

治療中の方が多いので、定期的に主治医の先生のもと必要な検査をされている方が多いです。患者さんからは、病院での検査と健診両方を受ける必要があるかという意見や、病院での検査データを健診データとして生かせないかという意見があります。他の市町村の中には 2 年くらい前から、病院での検査を特定健診にかえて報告いただくという情報提供事業で受診率を上げているところがありますので、中津川市もそのような方法をとって受診率向上対策を図ろうと、今年度医療機関に協力をお願いして実施する予定です。また、ワンコインで受診できるように健診自己負担額を 880 円から 500 円に下げました。受診券の郵送の封筒にも、500 円で受けられると印刷して、中身を開かなくてもわかるようにしました。その他に、中津川市は県内の市の中でも健診期間が短い方なので、1 か月の期間延長をして少しでも受けやすい体制にしました。今年度は健診が始まったばかりなので結果が戻ってくる件数は少ないですが、初めて受けられる方もいるので受診率アップを期待しています。

・筒井委員

医療機関からの情報の提供事業が他の市町村でも実施されていることは知っていますが、中津川市も今年度から動き出して、来年度は受診率が上がるという予測でよろしいですか？医療機関からの情報もいただけるという了承を得られて動いているのか？

・事務局

10 月から 2 月の間に受診者の方が同意書を持ってかかりつけの医療機関に行っていただくという流れになっています。

・中川会長

中津川市の中で人工透析を受けている方は何人くらいいますか？

・事務局

平成 30 年 12 月末の時点で、人工透析を受けていると思われる身体障害者 1 級をもつてみえる方でしかわかりませんが、261 名です。

・中川会長

日本全体で人工透析を受けている方は 33 万人になった。この 33 万人の数を中津川市の人口に置き換えて計算すると、268 人です。今、261 人なので日本全体の比率と似て、特別低くも高くもないです。

2) 中津川市の健康状況(資料 2) 事務局説明

〈質疑応答及びご意見〉

・近藤委員

歯科のところで、今後新しく養護教諭との勉強会を実施とありますがどのようなことをしますか？

・事務局

昨年度から歯周病予防を小学校 4 年生の児童を対象に歯科衛生士で実施しています。来年、中津川市で学校歯科保健研究大会があり、学校の養護教諭も歯科に力をいれて取り組みをしているため、中学 1 年生の指導も依頼が来まして、

今年度協力して事業を実施しています。今までは他の学年も養護教諭から依頼があれば、歯科衛生士で指導を実施していましたが、養護教諭でも歯科指導が継続できるようにしていきたいという話があり、6月の養護教諭部会で歯科指導の実践をしました。内容は低学年には主に永久歯の話や六歳臼歯の話をして、高学年には全身疾患と絡めた歯周病予防の話や、デンタルフロスの使い方などを実施しました。

・近藤委員

特に歯周病がかなり上昇していますが、歯周病予防がますます重要になってきますので、生徒や先生の取り組みが大事だと思います。

7 その他

1)改正健康増進法(受動喫煙防止対策)について 恵那保健所説明

改正の趣旨は受動喫煙防止を図るために作られた法律です。改正法ですが、3つ基本的な考え方があります。1つ目は、望まない受動喫煙をなくす。屋内において受動喫煙にさらされる、望まない者がそのような状態におかれなくようにすることを基本としています。2つ目は、受動喫煙による健康影響が大きいお子さんや患者さんに特に配慮する必要がある施設については受動喫煙対策が一層徹底される。3つ目、施設の類型・場所ごとに対策を実施

していく必要があるということです。対象となった施設につきましては禁煙の処置、あるいはタバコを吸う場所の特定をしていただくとともに、わかりやすい掲示の義務付けもしていかなければいけないということになっています。

第一種施設は、子どもや患者さんに特に配慮するべき施設として、学校や病院、行政の庁舎。屋内は完全な禁煙、プラス原則敷地内禁煙ですが、敷地内で喫煙場所を設置し、区別してタバコを吸う場所を設けることができますとなっています。今年7月1日施行で、既にそういった体制になっています。次に第二種施設。第一種施設以外で多くの人が利用される施設、事務所、工場、ホテル、旅館、飲食店、鉄道。原則屋内禁煙です。完全に禁煙にする、あるいはタバコを吸う専用の部屋を設置する、加熱式タバコの場合は専用の部屋を設ければ、その中で喫煙できるということで、基本的にはこのうちのどれかに対応していただく必要があります。ただ、経過措置があり、既存の経営規模の小さな飲食店、具体的には資本金5000万円以下、客席面積が100㎡以下につきましては、届出をすればこれまで通り店内で禁煙が可能になっています。この場合であっても、お客さんも従業員も含めて20歳未満はこの中に入れないとなっています。これにつきましては、2020年の4月1日施行となっています。喫煙目的施設のスナック等はタバコを吸う施設で屋内でも喫煙でき、そういう施設もあります。屋外や家庭などにつきましては、すでに2019年1月24日から施行されていますが、タバコを吸う際に当然のことながら周囲の状況に十分に配慮して吸っていただくことを法律でお願いしています。

受動喫煙防止に向けた取り組みでは、県としては、各保健所に受動喫煙対策業務の専門職を一人ずつ配置しています。この改正に関する業務で、立入検査、届出の受理、相談対応のため、恵那保健所にも一人専門職を4月から配置しています。県の方で普及啓発用のチラシを作成しています。一般県民向けチラシ、事業所向けチラシを配布し、普及啓発に努めていきます。県下各地において改正健康増進法の説明会を15か所で事業者や関係者を集めて開催します。恵那管内では、2回ほど開催を予定しています。また、新聞での啓発やホームページでの啓発を実施しています。恵那保健所としましては、食品衛生責任者再教育講習会があり、この講習会を15か所、延べ1600人に対して説明を行っています。また、商工会や商工会議所の協力をいただいて、会報発送の際にチラシを同封してお配りいただくようお願いをしているところです。

この改正健康増進法受動喫煙防止ですが、法律の中で当然罰則も定められています。罰則はありますが、基本的には受動喫煙防止が主な目的で、そういう場面があれば保健所に連絡をいただき、保健所の方から指導をして、指導をしても事業者が従わない場合には当然罰則の適応もあります。まずは指導をして受動喫煙防止を図っていくことを主体としています。

・深谷委員

第二種施設で禁煙しなければいけない対象は全体のどれ位になりますか？55%位が経過措置の対象で、禁煙しなければならないのが45%くらいだと思います。アメリカのレスリングチームが来年は東京オリンピックに向け合宿をされる。中津川市がそのホームタウンの榮譽を得ました。IOCが提案している「タバコのないオリンピック」に合わせるために改正健康増進法が作られたが、その対象が実は45%位しかないということで、東京都では東京都独自に受動喫煙防止条例を作って、従業員がいる飲食店はすべて禁煙で、その対象が84%、13万件が対象になっている。東京や横浜などのオリンピック開催都市はそのような状態になっています。

競技場内だけではなく競技場の敷地内も全面禁煙、ここまで全面禁煙とするオリンピックは東京オリンピックが初めてです。中津川市の知名度や好感度を上げることでレスリングチームが来てくれることは非常に嬉しいが、それに対する中津川市としての受動喫煙防止対策は取れないか？せっかくレスリングチームが来てくれても東京都は受動喫煙対策されていたけど中津川市は全然配慮されてなかったとなると…。対策はないのか？

・事務局

周知やPRは広報に載せていますが、具体的にはしていません。市役所の管理する施設につきましては、法律に基づいて規制を担当部署と相談をしているところです。

・深谷委員

オリンピックのレスリングチームに対して配慮や迷惑がかからないようにする対策はとられていますか？できれば色々配慮していただけたらと思います。

あと、平成27年の2月11日に「健康都市なかつがわ宣言」という立派な宣言が出されていて、その中で食事のこと、運動のこと、趣味や特技を生かして地域の絆を大切にす、心の健康を目指すと掲げられていますが、「健康なかつがわ21」にも書いてある、「1に運動 2に食事 しっかり禁煙」の禁煙宣言が出されていないですが。今後、健康都市なかつがわ宣言に禁煙宣言が追加されていく予定はありますか？

・事務局

具体的にこの場では申し上げることができませんが、健康を作るためには最低限必要なことだという認識は持っているので、なるべく先生のご意向に沿うようなかたちで変えていきたいと思っています。

・山本委員

新聞で歩きタバコ禁止を条例でやる市町村を見ました。中津川市もいいのは見習って、タバコは体に良くないもので、長く健康でいるためには悪いものは除去していかないといけないので、前向きな姿勢でご検討をお願いします。

閉会